

「家族のため」 ～信託という選択肢も～

コロナ禍でペットブームが話題となって早数年。一般社団法人ペットフード協会によると、2022年の新規飼育頭数（推計）は、犬が42万6000頭、猫は43万2000頭、今やペット産業による経済効果は2兆円近くに膨れ上がっていると言われています。一方で保護団体などには面倒を見きれなくなった飼い主からの相談が増えています。「思ったより懐かないから」「お金がかかるから」といった身勝手な理由も多く、保健所や保護団体を無料で引き取ってくれる施設と勘違いする人もおり、全国各地で大きな問題になっています。

一方で、やむを得ない形で飼い主が病気や高齢になったことよって飼うことが難しくなったケースが年々増えていることもまた、ペットブームの課題として注目されています。ペットは大切な家族の一員です。どんな事情があっても一緒に生活し共に人生を歩んでいきたいものです。しかし、飼い主も人間ですので、ペットより先に死んでしまうことは考えられます。そんな中、ペットを不幸にさせない備えの一つとして生まれた「ペット信託」という制度をご存知でしょうか。

「ペット信託」とは、簡単に言えば自分（飼い主）になにかあった時に大事なペット（家族）のお世話を誰かに「託す」ことができる制度です。飼育や費用の支払いがきちんと行われるよう信託監督人も設定できるので新しい飼い主はもちろんペットが高齢の場合は、老犬、老猫施設への信託が可能です。家族のための選択肢です。

鎌野



法律

令和5年12月1日から、就業時における運転前後の酒気帯び確認の検知器使用が義務化されます。運転前後に検知器を使用して検査、その検査結果を1年間保存記録しなければなりません。会社に出勤して会社で仕事をして帰る人は、まあいいですが、我々建設業の様に現場に直行・直帰することのある人は、検知器を携帯しておいて、家で検査し記録しなければいけないのです。そうすると社員一人一人に検知器を持たせなければなりません。検知器は安いものではなく、しかも大体1年くらいしか持ちません。飲酒運転で業務中に大事故を起こした人がいることがきっかけで制定された法律ですが、最近の国のやり方は、自分たちの保身のみ考えて、負担は総て国民に押し付けているとしか考えられません。

解体工事時などの、石綿（アスベスト）の事前調査結果の報告義務化や、その他の施工法等もそうです。国が、今まで放置していたことが原因で現状のようになっていのに、それをもち主や施工業社に負担を負わせるのは、本末転倒です。国の責任で総てやるのが筋でしょう。これも話せば長くなるので、ご興味ある方はネットでお調べ下さい。「悪法も法である」とソクラテスは言いましたが、法が定めれば我々は従わなければなりません。しかし、近年のこのような法改正は、いったい誰のために？本当に実情を知っている人が考えたのか？と思わざるを得ない物が多く、非現実的であり、日本の行く末が心配です。

英樹



配り

第
292
便

勝亦製材駿河鉄骨株

住まい塾御殿場教室

TEL (0550) 87-0048

FAX (0550) 87-1237

〒412-0035 静岡県市中山518番地

縁側にススキとだんご供えれば湯気の向こうの月はやさしく
ねがみともみ



七十六歳奇跡奇跡で助けられ感謝の日目を忘れずごす

林 なをみ

感謝

我知らずIT時代の潮流に流され心もとなきままに

勝亦 りつ子



石綿含有事前調査について

建築物等を解体、改造または補修する作業を伴う建設工事の元請業者は当該建築物等に石綿含有建材の使用の有無について調査する必要があります。

そのうち以下条件に該当する場合は、当該調査の結果を都道府県または政令市に報告する必要があります。

- ① 建築物を解体する作業を伴う建設工事であって、当該作業の対象となる床面積の合計が 80 ㎡以上であるもの
- ② 建築物を改造し又は補修する作業を伴う建設工事であって、当該作業の請負代金の合計額※が 100 万円以上であるもの

※ 請負代金の合計額は、材料費も含めた作業全体の請負代金の額をいい、事前調査の費用は含みませんが、消費税を含みます。また、請負契約が発生していない場合でも、請負人に施工させた場合の適正な請負代金相当額で判断します。

~~~~~

というような決まりが 10 月から実施されます。工事をご依頼される際には建築時の図面や資料を参照させて頂いたり、作業前に現地調査を行います。石綿は体内に取り込まれることにより健康被害を及ぼす事もあり、慎重な取り扱いが必要になります。その対応に調査費や養生費用が発生することがありますのでご理解いただきますようお願いいたします。

なお 2006 年（平成 18 年）9 月 1 日以降に着工の建物については石綿の使用が完全に禁止されており石綿含有は無いものと考えられます。それ以前については調査対象になります。また石綿を含んだ建材が使われた建物でも、それが傷つき飛散しない限りは人体に影響はありませんのでご安心ください。



柳田 敏和



## クルミ



100 個以上のくるみの実が手に入り、カリフォルニア産ではないクルミが食べられると感謝していた。硬いクルミの種から中身を取り出すには一体どうすればきれいに取れるのだろうと、不思議に思っていたが、その前に手間がかかった。まずは硬い種の周りの外皮を除かないといけないのだが、アクが強いで外皮が腐るまで外に放置しておく。10 個くらいでは手作業でいだろうが、100 単位となると、放置しておいたほうが良いと思う。その後、あの硬い実がでてくるので、黒くアクのある残った外皮の残骸を洗い流す。ひとつひとつ。洗い流したらよく目にする硬いクルミが現れるので、お陽様の力を借りて、よお〜く乾かす。そのまま、放っておけば何年でも大丈夫。中身を取り出した時になったら、一晩水に漬ける。その後、フライパンなどで煎る。表面が乾いて、なんとなく割れ目に隙間ができるものもあらわれるので、そこで煎るのは終わりにし、くるみ割り機、または割れ目に入るマイナスのドライバーなどで割る。そうしますと、あのひらひらした脳みそのような実が目に入ります。へえ〜！！ってちょっと感動します。そこから、硬い実から食べられるひらひら部分を取り出すのですが、これがまた、きれいに取り出せる場合と途中で破れてしまう場合があり、集中集中と唱えながら作業します。取り出した実は柔らかく、食べてもエグさが残っています。その食べられる部分をフライパンで煎り、私も知っているサクッという食感まで煎る。薄皮があり、少々薄皮が焦げますが、気にしない気にしない。オイル感が残るよく知るクルミが出来上がります。美味しいです。手間がかかっているので余計美味しく感じます。その後、ミリンと醤油で味付けすれば、一品出来上がりです。私の感覚では、砂糖ではない方がいいような気がします。手間がかかります。最初の外皮の付いた状態から、最後の食べられる実になったときは、これだけですか？ 100 個もあるのという状態です。まっ、なんでも美味しくいただくには手間がかかりますね〜。困みにクルミを食べるリスは自分の歯をクルミの割れ目に入れて割るんだそうです。

ねがみ

## 家の手直し



先日、子供 3 人の部屋それぞれの間に防音の壁を作ってもらいました。16 年前、家を建て替えた際、子供たちは小学校低学年と幼稚園児。子供部屋は小さなうちは広く使い、成長したら移動家具で間仕切りすれば良いし、独立してから大きな部屋に変更できるようにと設計してもらいました。しかし、成長した際の問題点の予想が少々甘く、彼らはお互いの生活音や移動家具の隙間からの明かりなどに不満や苛立ちを我慢していました。

先月、コロナに感染した時に自室で隔離するのも完全にはできないこと（隙間があるので）、どうやら成人してから暫くはこのまま同居は続きそうなので、思い切って防音の壁を作ることになりました。作ってからの彼らの感想は、隣の音が完全に聞こえなくなる訳では無いが、夜中に隣の物音が気になり目が覚めることが減ったのと、冷房が効きやすくなったそうです。後から壁がつけられるなら、大学受験の頃こそ対応してあげれば良かったかも。

祥子